天然木による「工業用高級内装部材の安定供給」

事業内容 自動車内装部品の開発・製造

主要製品 純木製ハンドル、純木製シフトノブ、竹製ハンドル、木目調ハンドル

４つの技術・工法で工業用高級内装部材の要求性能を満たした製品を量産化、安定供給

従　　来

1．技術

①樹脂基材への突板貼り、木目調印刷・転写などの「疑似木」が一般的

▼

特に高い安全性能と品質安定性を要求される自動車内装材としては無垢木材の使用は困難

②木材は、工業用部材としては用途に制約がある

▼

性能・安定供給に課題

2．最近の市場ニーズ

①木材が「人の情緒面に好ましいイメージを与える」効果があると高評価傾向

▼

高級家具等で無垢材使用が人気

新技術・新工法

特　徴

応力処理による 木材の狂い・寸法変化抑制	３次元曲面の 精密な削り出しを 可能とする生産技術
研磨・塗装という 手作業を伴う 工芸技術の標準化	含浸処理で 無垢材の触感を活かした 部材の強度向上可能

提案の狙い
- ☐ 原価低減
- ☐ 質量低減
- ☐ 生産（作業）性向上
- ☑ 品質／性能向上
- ☐ 安全／環境対策
- ☑ その他

適用可能な製品・分野
自動車内装部品、産業用車両内装部品（旅客機・鉄道・バス・船舶等）、高級家電製品部品

主要取引先
大手自動車、部品メーカー、部品商社

海外対応
☑ 可　☐ 否

製造可能な精度・材質等
- 疑似木ではなく“本物の”無垢材と言える
- 継ぎ目がない、自然な杢目で美しい
- 型が不要・少量生産にも対応可

課題と対応方法

課題
対象部品の形状により、突板工法に比して材料費が高くなる可能性

対応方法
①費用対効果に見合う製品への供給
②更なる高級志向品への対応

パテント有無
☑ 有　☐ 無

従来との比較
同じモノが1つとない、木材本来の美しい杢目を活かした意匠を実現できる

KOCHI SDGs
株式会社ミロクテクノウッド
☎ 088-880-6713　088-880-6711
〒783-0006　高知県南国市篠原537番1
https://www.mirokutw.com/
info@mirokutw.co.jp
HP

代表者：片山 弘紀 ■資本金：8,000万円 ■設立年月日：1999（平成11）年11月11日 ■売上：320,000万円 ■従業員数：112人（2023年1月）